

## 厚生・産業常任委員会

- 1 開催日時 平成 27 年 6 月 10 日（水） 13 時 04 分～17 時 28 分
- 2 開催場所 第四委員会室
- 3 説明員 健康医療福祉部長、商工観光労働部長、病院事業庁長および関係職員

### 4 議事の概要

#### 【商工観光労働部】

##### (1) 平成 27 年度商工観光労働部の主要施策について

委員からは、

- ・ 時間外勤務の削減については、やみくもにではなく、前年同月との比較や、事業の量なども考慮したうえで取り組むべき
- ・ 今後の労働力不足に対応するためにも、外国人の就労についてしっかり取り組まれない

などの意見が出された。

##### (2) 平成 27 年度中に策定、変更が予定されている計画等について

##### (3) 県内の経済雇用情勢について

##### (4) ココクール マザーレイク・セレクションについて

委員からは、

- ・ 売上げやイメージアップなどについて、効果を測るための客観的なデータがないと、評価できないのではないかと
- ・ 売上げをふやすためには、単に冊子にまとめるだけでなく、価格帯や分野でアプローチの方法を変えるなど、工夫が必要ではないかと

などの意見が出された。

##### (5) 『地域の“ものづくり力”を活かした「滋賀健康創生」特区』について

##### (6) 『「Made in SHIGA」企業立地助成金』について

##### (7) 平成 27 年度滋賀県「観光交流」振興指針アクションプランについて

委員からは、

- ・ 観光関連予算として道路や河川関連などまであげられている。今後見直しを検討されたい
- ・ 「女子旅」と中国人団体客ではニーズも違うと思うので、ターゲットごとに戦略を整理すべき

などの意見が出された。

(8) 日本遺産「琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産」の認定について

(9) 広域観光周遊ルート形成促進事業について

**【健康医療福祉部】**

(10) 滋賀県動物保護管理センターにおける麻薬の無免許施用について

(11) 平成27年度健康医療福祉部の主要施策について

(12) 平成27年度中に策定、変更が予定されている計画等について

(13) 平成26年度包括外部監査の結果および意見に対する概要報告について

委員からは、

- ・総合保健専門学校については、これまでさまざまな検討がなされているものの、いまだに形になっていない。歯科衛生士の養成の課題とあわせて、今後答えを出すようしっかり取り組まれない
- ・看護職希望者の大学志向で入学者確保が困難とのことだが、大学との差別化を図れるよう、ニーズに合った形を検討されたい

などの意見が出された。

**【病院事業庁】**

(14) 平成27年度病院事業庁の主要施策について

委員からは、

- ・聴覚・コミュニケーション医療センターについては単に守備範囲を広げるだけという事にならないよう、県の政策の柱にするということであれば県をあげて取り組むよう、しっかり働きかけをされたい

などの意見が出された。



委員会で配付された資料

1 平成27年度商工観光労働行政 施策・予算の概要

- 2 滋賀県男女共同参画計画の策定について
- 3 県内の経済雇用情勢について
- 4 ココールマザーレイクセレクション2015の実施について
- 5 ココールマザーレイクセレクション（冊子）
- 6 『地域の“ものづくり力”を活かした「滋賀健康創生」特区』について
- 7 『「Made in SHIGA」企業立地助成金』について
- 8 平成27年度滋賀県「観光交流」振興指針アクションプランについて
- 9 日本遺産「びわ湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産」の認定について
- 10 広域観光周遊ルート形成促進事業について
- 11 動物保護管理センターにおける麻薬の無免許施用について
- 12 健康医療福祉部組織図
- 13 平成27年度健康医療福祉部予算の概要
- 14 平成27年度中に策定、変更が予定されている計画等について
- 15 平成26年度包括外部監査の結果および意見の概要報告について
- 16 病院事業の概要